

令和2年度 コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修修了者 スキルアップ研修（継続研修） 開催要項

1 目的

本養成研修修了者(平成20年～令和元年度)を対象に、地域に顕在化する多問題家族や制度の狭間で十分な支援が得られない等、多くの生活課題を抱えた方を支援するため、地域住民や各関係者、機関と連携し、円滑に課題解決へ繋げられるようコミュニティソーシャルワークに必要な技術・手法や修了者の意見交換を通して、今後の実務に活かしていくことを目的に本研修会を開催します。

今回は、ソーシャルワークの主な理論・アプローチのうち「問題解決理論・アプローチ」について、国の制度の動向を踏まえながら学ぶことを目的に開催します。

2 主催 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

3 期 日 令和2年8月19日(水) 13時30分～16時30分

4 会 場 WEB配信 (Zoom) による研修

5 対 象 平成20～令和元年度コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修修了者
(令和2年度コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修受講者は対象外)

6 定 員 50名 (先着順)

7 申込等 別紙「参加申込書」に記入の上、令和2年8月12日(水)までに
FAX又は郵送によりお申込みください。 FAX054-251-7508

8 参加費 無 料

9 講 師 菱沼 幹男 氏 (日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 准教授)

10 内 容(予定)

時 間	内 容	
13:30～15:00	講義・導入	「コミュニティソーシャルワークに求められる問題解決理論・アプローチについて」 講師：菱沼 幹男 氏 (日本社会事業大学 准教授)
15:00～15:10	休 憩	
15:10～16:00	グループワーク	講義を踏まえてグループ毎に支援方法の検討及び日頃の業務における課題等を意見交換を行います。
16:00～16:25	まとめ	講師から、各グループの報告をふまえて、総括いただきます。
16:25～16:30	連絡事項等	事務局、連絡事項等

※研修の進行状況により、多少時間が前後する場合があります。

11 用意・準備するもの

インターネットの環境、パソコン（カメラ付き。外付け可）、イヤホン（マイク付きが望ましい）

（WEBでグループワークを行いますので、法人内で複数の受講者の場合は、1人1台のPCや別部屋を準備願います。同じ部屋で複数人での参加の場合、ハウリングを起し、グループワークの進行の妨げになる場合があります。）

12 問合せ 福祉企画部地域福祉課（佐藤、海野）
電話 054-254-5224 FAX054-251-7508
メール takashi_sato@shizuoka-wel.jp

13 その他

- ・本研修会にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき適切に取り扱います。
- ・資料については、事前に職場に送付いたします。
- ・研修申込者のメールアドレスにZoomのID、パスワードを送付します。

静岡県社会福祉協議会 地域福祉課（佐藤） 行き

FAX番号 054-251-7508（送信票不要）

この申込書は当研修以外の
目的に使用しません。

8月12日（水）までにご提出願います。

《令和2年度 コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修修了者 スキルアップ研修（継続研修） 申込書》

所属名 _____

所属先住所 _____

電話番号 _____

メールアドレス _____

下記のとおり受講申込みします。

申込者氏名	職 名	受講年度	備 考

日頃の業務において、コミュニティソーシャルワーク実践における課題や質問事項等があれば、ご記入ください。

--